

25 歳になりました

早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。皆さんにとって、どのような 1 年だったのでしょうか。ところで、2025 年は「昭和 100 年」にあたる年だそうです。台東メンタルコミュニティは、平成 8 年にグループホームを立ち上げ、平成 12 年に NPO 法人を取得しました。2025 年は、法人設立から 25 年目という節目の年となります。おかげさまで、多くの方々に支えられ四半世紀を迎えることが出来ました。この先、50 年 100 年を目指して、「精神障害者の生活を地域で見守る」活動を続けていきたいと思ひます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

各施設の動向

9 月 10 月は比較的穏やかな日々が続いていますが、支援センターあさがおでは、9 月にはスイーツ作りやタコライス、メロンを食べるなど季節の物を味わいました。10 月にはハロウィンの飾り付けやデリシャス月見ハンバーグワイルドをあさがお食堂で提供し、初めて参加する方もお代わりをする等大変満足されていました。また曜日限定ではありますが、スポーツ観戦等の TV（BS のみ）を流そうと考えています。年末に向け、感染症が流行っていると聞きますが、このまま穏やかに運営できればと考えています。

相談支援業務に関しては、先月と大きく変わらず計画相談に関する相談依頼が増えています。ただし依頼を受託してもグループホームについては空きが無いため、サービス調整が難しい現状は続いています。引き続き件数が増やせるよう保健所と連携していきたいと考えています。

チェリーハウスは、10 月から第 2 チェリーハウスの定員を 1 名増員し、7 名の定員となりました。第 1 チェリーハウスの 5 名と合わせて、定員が 12 名となります。また、第 1 チェリーハウスでは 10 月に 1 名の方が退居され空室となっていますが、すでに 2 名の方が体験利用を済まされ、入居に向けて動かれています。第 2 チェリーハウスでも何件かお問い合わせをいただいているところです。

ショートステイでは、消防法の規定に従って、10 月から同じ建物内の 3 階から 2 階へ居室の移動を行いました。合わせて、消防署の指導のもと、居室には自動火災報知器を設置しました。以前と同じ間取りですので、変わりなくご利用いただければと思っています。

単身サポート事業では、10 月末に 1 名の方が 1 年満期で契約終了となり、計画相談支援に支援の引継ぎをさせていただきました。11 月からは新たに 1 名の方が登録されましたので、一人暮らしの具体的なご希望をうかがいながら、アパート探しへと進めていく予定です。

法人理事会を開催

10 月 30 日（木）18:30 より第 2 回法人理事会を今回もリモート形式で開催いたしました。議題としては例年行っている予算執行状況報告の他、非常勤職員の時給見直し、地域生活支援拠点コーディネーター事業、その他を協議しました。詳細は裏面の理事会議事録（抄）をご覧ください。